



美しさらしな さらしなルネサンス

平成 27 年度
事業計画案



さらしなルネサンスの事業について

▶ 「さらしなルネサンス」規約（案）

▶ 第一条(目的)

「さらしな」は、「月の都」として平安時代の都人をはじめ、全国の人々が特別の思いを寄せる憧れの地であった。

その素晴らしい魅力を現代に伝え、姨捨山の裾野に広がるさらしなの里を、世界に誇れるスーパーブランドとして確立する。

これらを地域特産物や地域事業に活かして、地域の人々の誇りとするとともに、これを世界に発信し、地域づくりに貢献することを目的とする。



さらしなルネサンスの活動 ふたつの大切な柱

▶ さらしなを内外に P R する活動

- ▶ 年に一度のイベント
 - ▶ 講演会・シンポジウム
- ▶ 情報発信
 - ▶ ウェブ・チラシなど

▶ 地域の諸活動への 参加交流

- ▶ 先行団体の活動に進んで参加し、地域を盛り上げ、交流を活発にする活動。

美しさらしな
さらしなルネサンス

目的を達成するために『さらしなの里』の魅力を 内外にアピールする事業を企画し推進します

私たちの共通認識

「さらしな」は「月の都」として全国の人々の「憧れの地」であった。

現状

かつての「憧れの地」としての吸引力は失われ、住民にも「さらしな」に住んでいる誇りは感じにくい。

- ▶ 私たちの共通の願い
 - ▶ さらしなブランドの復興
 - ▶ 世界に誇れるスーパーブランドとして確立する。
- ▶ 具体的なビジョン
 - ▶ これら(さらしなの魅力再発見と創造)を地域特産物や地域産業に活かして、地域の人々の誇りとする。
 - ▶ これを世界に発信し、地域づくりに貢献すること。→世界遺産を視野に。
- ▶ 私たちの取り組み
 - ▶ ビジョンを実現する事業を企画し、実施していきます

美しさらしな
さらしなルネサンス

事業の基本的な三つのポイント

① 学び

① 学び 「さらしな学」の提唱

- ・月の都、和歌、俳句、能etc.
- ・日本の精神文化・美意識と「さらしな」

② いやし

② いやし ツーリズム・散策ツアーの企画

- ・月と清らかな景観、自然環境
- ・冠着山、棚田、稻荷山の旧街道町並み、千曲川

③ 出会い

③ 出会い 交流推進

- ・里に暮らす人々との出会い、住民相互の出会い
- ・「さらしな」との出会い

さらしなの
「価値」を
再興する

人を呼び、
ものを生む

美しささらしな
さらしなルネサンス

さらしなルネサンスの事業 文化、いやし、出会いの魅力を備えた活動にしていく。

- アート
- ウォーキング
- 心(いのり)
- 歴史
- 文化
- 自然環境

会員が得意分野、関
心分野に応じてリー
ドしたりサポートし
たりする。

学び

いやし

出会い

経済活用

産業化・観光化
地域貢献

広報

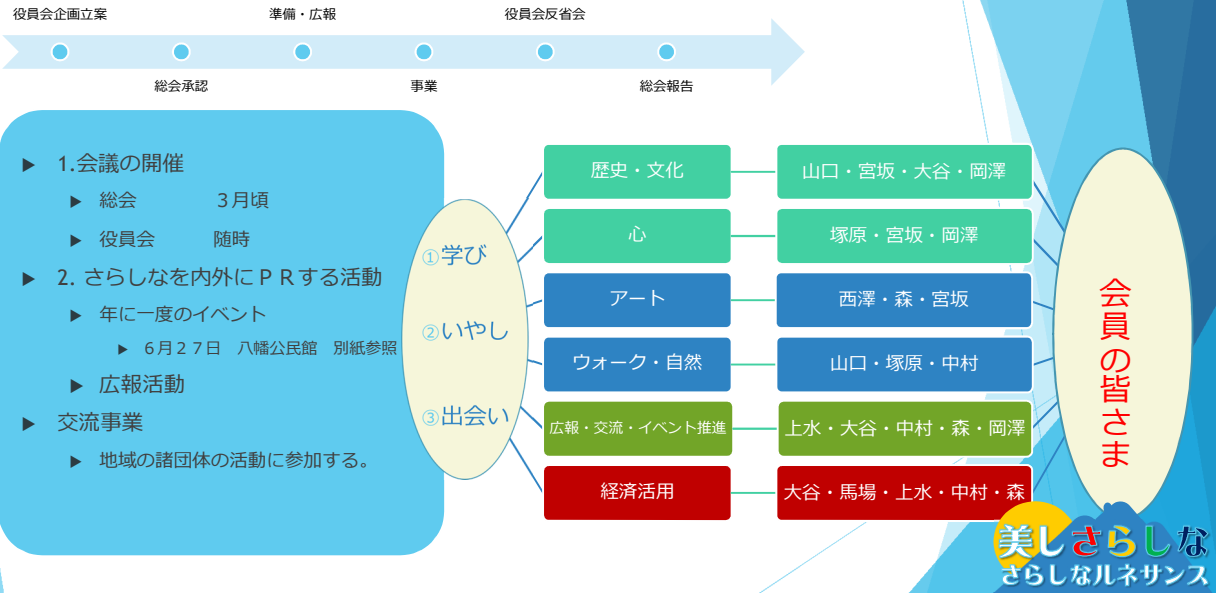
- ポスター
- パンフレット
- インターネット

交流

- 先行団体との交流
- 地域行事への参加

美しささらしな
さらしなルネサンス

平成27年度 さらしなルネサンスの事業計画（案）



平成27年度 さらしなルネサンス 特別企画

- ▶ タイトル
- ▶ 「花の吉野」と「月のさらしな」
- ▶ 世界遺産である「吉野」。「さらしな」はこの吉野と古来並び賞される人々の憧れの地でした。その吉野から、金峯山寺宗務総長・田中利典さんをお招きして、吉野の魅力をお聞きする講演会を企画しました。
- ▶ 先生のお話しをもとに、「桜の吉野」とともに人々の憧れの地であった「月のさらしな」の魅力とは何かについて、歴史、宗教、自然、文化など、様々な視点から考えます。



美しさらしな
さらしなルネサンス

花の吉野と月のさらしな 概要① 日程と講演者プロフィール

- ▶ 期日：6月27日 土曜日
- ▶ 会場：八幡公民館
- ▶ プログラム
 - 午前の部(AM 9時～)
 - ・ 田中利典さんと冠着山登山
 - ・ 坊城平～坊抱岩～冠着神社
 - 午後の部
 - ・ 一部：田中利典講演会
 - ・ 二部：対談
- 田中さんを囲んでパーティー



- ▶ 田中利典 (たなか・りてん)
 - ▶ 1955年京都府生まれ。
 - ▶ 金峯山修験本宗宗務総長。
 - ▶ 71年吉野金峯山寺にて得度。79年龍谷大学文学部仏教学科卒業。
 - ▶ 2001年金峯山修験本宗宗務総長と、金峯山寺執行長に就任。
 - ▶ 帝塚山大学特定教授、紀伊山地三霊場会議代表幹事、日本山岳修験学会評議員なども務める
 - ▶ 著書に「体を使って心をおさめる 修験道入門 (集英社新書)」など。

美しさ
さらしな
さらしなルネサンス

花の吉野と月のさらしな 概要② 企画の狙い

1. 世界遺産、吉野の歴史と景観
2. 日本人の美の象徴としての吉野
3. 吉野とさらしなのつながり
4. 山岳信仰、修験道の世界
5. 霊峰としての冠着山(姨捨山)登山
6. 謡曲「姨捨」
7. 田中さんとさらしなルネサンスとの対談



北国街道と中山道の分岐点にあるのが「追分の分かれ」です。

「さらしなは右 みよし野八左にて 月と花とを 追分の宿」

吉野とさらしなの共通点を探り、またその比較を通じて、さらしなの魅力を浮かび上がらせます。さらしなが、歴史的、文化的に、どれほど愛されてきたか。またどれほど憧れの地であったかを探ります。

参加者が、「桜の吉野」「月のさらしな」の対話の中から、さらしなの魅力を再発見、再認識していくことを狙いとしています。

美しさ
さらしな
さらしなルネサンス

花の吉野と月のさらしな

概要③ 企画の趣意

- ▶ 天皇家につながる歴史と桜の景観、さらに今も息づく修験道のメッカとして奈良県の吉野は世界遺産にも登録されています。
- ▶ 「さらしな」は、その吉野とならぶ日本の美の象徴です。
- ▶ 江戸時代、軽井沢の追分に刻まれた「花の吉野・月のさらしな」という碑文がその証拠です。なぜ、吉野とさらしなが並び賞されたのか、その理由を吉野山を代表するお寺の金峯山寺宗務総長の田中利典さんをお招きして、探ります。
- ▶ 田中さんにはさらしなの里のシンボルである冠着山（姨捨山）にも登ってもらいます。
- ▶ 冠着山はかつて修験者の修行場でした。古代から中世、ここに吉野山の修験者もやってきて、その見聞を踏まえて謡曲「姨捨」ができた可能性があります。
- ▶ 集会では、田中さんが冠着山を体験して、どうお感じになったかもお聞きします。
- ▶ 田中さんのお話の内容について、さらしなルネサンス側が質問する形で対談します。
- ▶ そのやりとりを通じて、さらしなの魅力を浮かび上がらせます。

美しささらしな
さらしなルネサンス

花の吉野と月のさらしな

概要④ さらしなへの思いを喚起し分かち合う

1. 集会後は、さらしなプロジェクトに賛同するみなさんと田中さんを交えてパーティーを開催します（会費制）。
2. さらしなへの思いを共有する人たちが一同に会する初めての場です。
3. この集まりをふまえ、さらにプロジェクトの形をつくっていきます。
4. 会場は「ホテルうづらや」を予定



さらしなの里への愛情や夢を分かち合う場を作り、
仲間づくりをすすめます

美しささらしな
さらしなルネサンス

花の吉野と月のさらしな 予算と計画

▶ 収入

▶ 事業費	200,000円
▶ 計	200,000円

▶ 支出

▶ 田中さん謝礼(交通費含む)	100,000円
▶ 田中さん宿泊代	15,000円
▶ チラシ・ポスター製作費	50,000円
▶ 雑費	35,000円
▶ 計	200,000円

▶ 総会承認後広報活動開始

- ▶ チラシなど製作
- ▶ インターネット
- ▶ 後援・協賛の依頼活動
- ▶ 田中さんとの事前打ち合わせ
- ▶ 冠着山下見・コース設定
 - ▶ 救護体制の確認
- ▶ 会場設営(講演会・パーティー)
- ▶ 交通・宿泊など

美しさらしな
さらしなルネサンス

平成27年度 その他の事業

▶ 広報事業

- ▶ 行政との連携 観光課
- ▶ 地域の観光協会との連携
- ▶ ウェブ
- ▶ ポスター制作

▶ 交流事業

- ▶ 先行団体の行事参加
 - ▶ 冠着山(姨捨山)の裾野に広がる地域おこしグループの催事協力
 - ▶ 各地域の伝統行事や寺社行事への参加
 - ▶ 会の広報を通じたPR協力

▶ その他

- ▶ さらしなに関する情報の収集・交換・発信
- ▶ 会員相互の連絡・情報共有体制の構築

美しさらしな
さらしなルネサンス



古代から都人ら多くの日本人の憧れだった「さらしな」。
その「さらしな」の象徴である冠着山（姨捨山）のすそ野は
美しく広がります。
この広がりの一帯を「さらしなの里」と位置づけ、地域を
元気にしていくプロジェクト。
「美しさらしな」をキャッチフレーズに、みんなで一緒に
取り組みませんか。

さらしなルネサンス